

2020 年度

事業計画書

 nippon.com

公益財団法人ニッポンドットコム

1. 方針

当財団は日本に関する最新の情報を、日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、フランス語、スペイン語、アラビア語、ロシア語を、英語とまったく同等に用い、ジャンルを問わず、硬軟取り混ぜて、外国の人々に向け発信している。

2019年度は、平成から令和へのお代替わり、台風による未曾有の被害、ラグビーワールドカップ開催の熱狂など、わが国にとって記憶に残る年であった。そして、世界に向けて日本を発信する当財団の多言語情報サイト「nippon.com」にとっても、「いま」起こっている出来事を伝える意識をより高め、お代替わりの儀式をライブ動画中継するなど、新たな一步を踏み出した年であった。2020年度は、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、さらに世界のまなざしがわが国に注がれる年となる。

わが国から外国に出ていく情報は、依然として量において少なく、かつ英語か、せいぜい中国語になることはあっても、アラビア語やロシア語になることはほとんどないといって過言ではない。

当財団は、公益法人としてパブリック・ディプロマシー活動多言語情報発信 Web サイト「nippon.com」を通じ、外国に対して日本を知らせること、外国人の日本に対する関心を惹起し、強化することを活動の方針とする。

2. 事業計画

2.1 公益目的事業

当財団は多言語情報発信 Web サイト「nippon.com」の継続と累積により、親日家、知日派を世界中に増やし、日本が外国において種々その国益を追求する際、それを容易にする下地を、常日頃から醸成することを目標としている。

当財団は商業ベースとは一線を画し、以下の編集指針の下、独自の日本情報発信サイトとしての存在感を高めることを目指す。

nippon.com 編集指針

- ・ 正確で公正な情報を発信する
- ・ 独立した立場からの自由で責任ある編集方針を堅持する
- ・ 人権、名誉、プライバシーを尊重する
- ・ 特定の個人・団体への利益誘導を厳に慎む
- ・ ありのままの日本を多様な言語を通じて広く世界に発信し、国際的な相互理解に貢献する

また、海外向け情報発信にも重点を置いている国際問題や海外との交流促進に取り組んでいる公益法人等に、業務に支障のない範囲で当財団の設備を貸与し、その公益目的事業の一助とする。

事業内容

1. 多言語情報発信サイト「nippon.com」の運営

国連公用語 6 カ国語（英語、フランス語、スペイン語、中国語（簡体字・繁体字）、アラビア語、ロシア語）+日本語による情報発信サイトのコンテンツ制作・発信

2. 放送・編集設備を活用した公益法人等の情報発信への協力

放送・編集設備の貸与及びコンテンツの制作・編集・管理・協力

2. 2 収益事業

収益事業は、多言語 Web サイト「nippon.com」で蓄積したノウハウを活用し、コンテンツ制作、翻訳を受注し、その収益を公益目的事業のために活用することを目的として実施する。

グローバルに共有する課題の解決に向けて、企業への期待はますます増大しており、特にグローバル企業には 2015 年に国連で採択された、持続可能な開発目標「SDGs」への貢献が求められている。本事業では、SDGs への貢献を含めグローバル企業におけるサステナビリティ報告書等の制作も請け負っており、そこで得た知見を「nippon.com」にも活用する。

2020年度も引き続き、より効率的な業務推進体制により、適切な収益の確保を目指す。

以上